令和5年3月3日開会第1回定例会議案

### 令和5年度

# うきは市公営企業会計予算書

簡易水道事業会計

下 水 道 事 業 会 計

簡 易 水 道 事 業 会 計

#### 議案 第 10 号

### 令和5年度うきは市簡易水道事業会計予算

#### (総 則)

第1条 令和5年度うきは市簡易水道事業会計の予算は、次の定めるところによる。

#### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は次のとおりとする。

年 間 総 給 水 量 77,073

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入	
第1款 水道事業収益			72,111 千円
第1項 営業収益			9,474 千円
第2項 営業外収益			62,637 千円
	支	出	
第2款 水道事業費用			71,453 千円
第1項 営業費用			61,035 千円
第2項 営業外費用			9,368 千円
第3項 特別損失			50 千円
第4項 予備費			1,000 千円

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対する不足額7,093千円は、 過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,093千円で補てんするものとする。)

支 出

第4款資本的支出7,093千円第2項企業債償還金6,093千円第9項予備費1,000千円

#### (一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用の間

令和5年3月3日提出

うきは市長 髙木典雄

### 令和5年度 うきは市簡易水道事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	説	明
1 水道事業収益			72,111		
	1 営業収益		9,474		
		1 給水収益	9,470	1 給水収益	9,470
		3 その他営業収益	4	2 手数料	2
				3 雑収益	2
	2 営業外収益		62,637		
		1 受取利息及び配当金	1	1 預金利息	1
		2 他会計補助金	59,000	1 他会計補助金	59,000
		3 長期前受金戻入	3,636	1 受贈資産評価額	498
				2 国庫補助金	1,524
				3 県補助金	14
				7 受益者負担金	1,600

### 支 出

款	項	目	予 定 額	説	明
2 水道事業費用			71,453		
	1 営業費用		61,035		
		1 浄水及び給水費	8,321	13 光熱水費	2,745
				17 委託料	2,918
				18 手数料	1,632
				19 賃借料	1
				20 修繕費	1,000
				25 薬品費	25
		2 総係費	27,000	7 旅費	11
				11 備消品費	75
				14 印刷製本費	50
				15 通信運搬費	89
				17 委託料	990
				18 手数料	46
				26 材料費	150
				31 負担金	22,399
				37 工事請負費	3,190
		3 減価償却費	25,714	1 有形固定資産減価償却費	5,505
				2 無形固定資産減価償却費	20,209
	2 営業外費用		9,368		
		1 支払利息及び	8,868	1 企業債利息	8,858
		企業債取扱諸費		2 一時借入金利息	10
		2 消費税及び地方消費税	500	1 消費税及び地方消費税	500
	3 特別損失		50		
		4 過年度損益修正損	50	1 過年度損益修正損	50
	4 予備費		1,000		
		1 予備費	1,000	1 予備費	1,000

### 資本的収入及び支出

支 出

	款	項	目	予 定 額	説	明
4 資本的支出				7,093		
		2 企業債償還金		6,093		
			1 企業債償還金	6,093	1 建設改良企業債償還金	6,093
		9 予備費		1,000		
			1 予備費	1,000	1 予備費	1,000

### 令和5年度 うきは市簡易水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	(14410   1711   17   17   17   17   17   17	
		(単位:千円)
Ι.	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	1, 414
	減価償却費	25,714
	固定資産除却費	0
	貸倒引当金の増加額	0
	長期前受金戻入額	△3, 636
	受取利息及び受取配当金	$\triangle$ 1
	支払利息	8, 868
	未収金の増加額	2 3
	未払金の増加額	$\triangle 2$ , 367
	小計	30,015
	利息及び配当金の受取額	1
	利息の支払額	△8, 868
	業務活動によるキャッシュ・フロー	2 1, 1 4 8
II.	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	無形固定資産の取得による支出	0
	補助金等による収入	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	0
III.	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle 6$ , 092
	その他企業債の償還による支出	0
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△6, 092
	資金の増加額	15,056
	資金期首残高	153, 193
	資金期末残高	1 6 8, 2 4 9

### 令和5年度 うきは市簡易水道事業予定貸借対照表 (令和6年3月31日)

	資 産	の部		
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
1) 土 地		1 9 2		
口) 建 物	0			
減価償却累計額	0	0		
ハ)構築物	178, 182			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle$ 17, 054	161, 128		
ニ)機械及び装置	15, 193			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle 4$ , 963	10,230		
ホ) 建 設 仮 勘 定		0		
有形固定資産合計			171, 550	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ) ダーム 使 用 権		1, 007, 302		
無形固定資産合計			1, 007, 302	
固 定 資 産 合 計				1, 178, 852
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			168, 250	
(2) 未 収 金		7 1 8		
未収金貸倒引当金		0	7 1 8	
流 動 資 産 合 計				168, 968
資 産 合 計				1, 347, 820

### 負 債 の 部

3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 固 定 負 債 合 計		1, 241, 405	1, 241, 405
4 流動負債			
(1) 企 業 債		6, 191	
(2) 未 払 金		3, 389	
流動負債合計			9, 580
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ) 受 贈 財 産 評 価 額	21, 162		
口)国庫補助金	63,646		
ハ)県 補 助 金	5 9 5		
二)他会計補助金	7, 273		
水) 受益者負担金	35, 380	128, 056	
(2) 収益化累計額			
イ) 受 贈 財 産 評 価 額	$\triangle$ 1, 994		
口)国庫補助金	△6, 096		
ハ)県補助金	riangle 5 6		
二) 他 会 計 補 助 金	△489		
r) 受 益 者 負 担 金	$\triangle 6$ , 401	$\triangle$ 15, 036	
繰 延 収 益 合 計			1 1 3, 0 2 0
負 債 合 計			1, 364, 005

### 資 本 の 部

6 資 本 金

7 剰 余 金

- (1) 資 本 剰 余 金
- (2) 利 益 剰 余 金

剰 余 金 合 計

資 本 合 計

負 債 資 本 合 計

0

## 令和4年度 うきは市簡易水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

												(単位:千円)
1	営		業	収		益						
	(1)	給		水		収		益	8, 791			
	(2)	受	益	工		事	収	益	0			
	(3)	そ	の	他	営	業	収	益	4		8, 795	
2	営		業	費		用						
	(1)	浄	水	及	び	給	水	費	6, 877			
	(2)	総			係			費	23,760			
	(3)	減	佃	i	償	-	却	費	23,552			
	(4)	資	産	=	減	ļ	耗	費	0			
	(5)	そ	の	他	営	業	費	用	0	5	4, 189	
営		業		損		失						45, 394
3	営	業	美 外		又	益						
	(1)	受	取利	息	及	びi	配 当	金	1			
	(2)	他	会	計	•	補	助	金	56,680			
	(3)	長	期	前	受	金	戻	入	3, 636			
	(4)	資	本	費	繰	入	収	益	0			
	(5)	雑			収			益	7 6 4			
	(6)	引	<u> </u>	i	金	Ţ	戻	入	0	6	1, 081	
4	営	業	纟 外	- 1	費	用			<u> </u>			
	(1)	支持	払利息	、及び	が企	業 債〕	取扱請	皆費	8, 966			
	(2)	雑			支			出	5, 212	1	4, 178	46,903
経		常		利		益						1, 509

5	特	別	利		益					
	(1) 固	定	資	産	売	却	益	0		
	(2) 過	年	度指	益	修	正	益	0		
	(3) そ	の	他	特	別	利	益	0	0	
6	特	別	損		失					
	(1) 固	定	資	産	売	却	損	0		
	(2) 減		損		損		失	0		
	(3) 災	害	K	ょ	る	損	失	0		
	(4) 過	年	度 指	益	修	正	損	4 8		
	(5) そ	の	他	特	別	損	失	0	4 8	△48
当	年	度	純	利	益					1, 461
前	年 度	繰	越欠	損	金					19, 251
当	年度	未 処	理 欠	損	金					17, 790

### 令和4年度 うきは市簡易水道事業予定貸借対照表 (令和5年3月31日)

	資 産	の部		
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ) 土 地		192		
口) 建 物	0			
減 価 償 却 累 計 額	0	0		
ハ)構築物	178, 182			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle$ 12, 790	165, 392		
ニ)機械及び装置	15, 193			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle$ 3, 722	11,471		
ホ) 建 設 仮 勘 定		0		
有形固定資産合計			177, 055	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ) ダーム 使 用 権		1, 027, 511		
無形固定資產合計			1, 027, 511	
固 定 資 産 合 計				1, 204, 566
o bits afil Mer after				
2 流動資産			4.50.40.4	
(1) 現 金 預 金		<b>.</b>	153, 194	
(2) 未 収 金		7 4 2	<b>-</b>	
未収金貸倒引当金		0	7 4 2	4.50.000
流動資産合計				153, 936
資 産 合 計				1, 358, 502

### 負 債 の 部

3	固定負債       (1)企業債       固定負債合	計		1, 247, 596	1, 247, 596
4	流 動 負 債 (1) 企 業 債			6, 092	
		=1		5, 756	1.1 0.4.0
	流 動 負 債 合	計			11,848
5	繰 延 収 益				
	(1) 長期前受金				
	イ) 受贈財産評価額		21, 162		
	口)国庫補助金		63,646		
	ハ)県 補 助 金		5 9 5		
	ニ) 他 会 計 補 助 金		7, 273		
	ホ) 受益者負担金		35, 380	128, 056	
	(2) 収益化累計額				
	イ) 受贈財産評価額		$\triangle$ 1, 496		
	口)国庫補助金		$\triangle 4$ , 572		
	ハ)県 補 助 金		$\triangle 4 2$		
	二) 他 会 計 補 助 金		△489		
	ホ) 受益者負担金		$\triangle 4$ , 801	$\triangle$ 1 1, 4 0 0	
	繰 延 収 益 合	計			116,656
負	<b></b>	計			1, 376, 100
	* *				

### 資 本 の 部

6 資 本 金

0

7 剰 余 金

資

- (1) 資 本 剰 余 金
- (2) 利 益 剰 余 金

 剰 余 金 合 計

 本 合 計

負 債 資 本 合 計

#### 注 記

- I. 重要な会計方針
  - 1 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産・・・定額法による。
    - ・主な耐用年数

構築物  $45\sim60$ 年 機械及び装置  $10\sim20$ 年 車両及び運搬具  $4\sim5$ 年 工具器具及び備品  $4\sim8$ 年

- (2)無形固定資産・・・定額法による。
  - ・主な耐用年数

ダム使用権 55年

- 2 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
- Ⅱ. 予定貸借対照表等関連
  - 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が 負担すると見込まれる額は、683,245千円である。 下 水 道 事 業 会 計

#### 議案 第 11 号

#### 令和5年度うきは市下水道事業会計予算

#### (総 則)

第1条 令和5年度うきは市下水道事業会計の予算は、次の定めるところによる。

#### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は次のとおりとする。

(1)	年間有収水量		2, 888, 562	$m^3$
(2)	一日平均有収水量		7, 914	$m^3$
(3)	主な建設改良事業	吉井浄化センター増設工事委託料	648, 560	千円
		汚水処理構想、事業計画(吉井処理区)	25,000	千円
		処理場施設ストックマネジメント計画策定委託料	13,000	千円

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入		
第1款 下水道事業収益			1, 466, 986	千円
第1項 営業収益			489, 094	千円
第2項 営業外収益			977, 892	千円

		支	出			
第2款	下水道事業費用			1, 348,	8 7 6	千円
第1項	営業費用			1, 189,	8 4 8	千円
第2項	営業外費用			146,	3 9 8	千円
第3項	特別損失				6 3 0	千円
第4項	予備費			12,	0 0 0	千円

#### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対する不足額501,221千円は、 過年度分損益勘定留保資金178,997千円、当年度分損益勘定留保資金322,224千円で補てんするものとする。)

	収	入	
第3款 下水道事業資本的収入			864,061 千円
第1項 企業債			3 3 2, 2 0 0 千円
第2項 他会計出資金			128,000 千円
第 3 項 補助金等			398,337 千円
第4項 負担金等			5,524 千円
	支	出	
第4款 下水道事業資本的支出			1,365,282 千円
第1項 建設改良費			749,835 千円
第2項 企業債償還金			604,347 千円
第5項 予備費			11,100 千円

#### (債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期	間	限	度	額
吉井浄化センター	令和5年	度から		1 102 000	<b>土</b> 田
建設工事委託料	令和6年	度まで		1,182,000	十门

#### (企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	326,500 千円	証書借入	Ⅰ ただし 利率目直し方式で借り入	政府資金についてはその融資条件に より、銀行その他の場合にはその債権 者と協定するものによる。ただし、財
浄化槽市町村整備 促進事業	5,700 千円	皿自旧八	直しを行った後においては、当該見直し後の利率	政の都合により据置期間及び償還期限 を短縮し、又は繰上償還もしくは低利 に借換えすることができる。

#### (一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

#### (予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用と営業外費用と特別損失の間
- (2) 建設改良費の間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用 する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

46,376 千円

(利益剰余金の処分)

第10条 当年度の利益剰余金のうち408,733千円は、次のとおり処分するものと定める。

(1) 第4条資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てんとして

令和5年3月3日提出

うきは市長

髙 木 典 雄

### 令和5年度 うきは市下水道事業会計予算実施計画

### 収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	説	明
1 下水道事業収益			1,466,986		
	1 営業収益		489,094		
		1 下水道使用料	488,903	1 下水道使用料	488,903
		3 その他営業収益	191	1 手数料	184
				3 雑収益	7
	2 営業外収益		977,892		
		1 受取利息及び配当金	3	1 預金利息	3
		2 他会計補助金	639,000	1 他会計補助金	639,000
		3 長期前受金戻入	326,390	1 国庫補助金	302,450
				2 県補助金	6,344
				4 受益者負担金等	17,596
		5 消費税及び地方消費税還付金	10,000	1 消費税及び地方消費税還付金	10,000
		7 雑収益	2,499	2 その他雑収益	2,499

支 出

款	項	目	予 定 額	説	明
2 下水道事業費用			1,348,876		
	1 営業費用		1,189,848		
		1 管きょ費	15,000	15 手数料	500
				17 修繕費	12,500
				22 補償補填及び賠償金	2,000
		2 マンホールポンプ費	17,454	10 光熱水費	12,949
				12 通信運搬費	516
				14 委託料	1,589
				17 修繕費	2,400
		3 処理場費	368,064	5 旅費	8
				8 備消品費	206
				9 燃料費	34
				10 光熱水費	103,508
				12 通信運搬費	288
				14 委託料	219,012
				15 手数料	4,798
				16 賃借料	27
				17 修繕費	20,500
				20 薬品費	19,403
				26 保険料	280
		4 浄化槽費	34,504	5 旅費	12
				6 報償費	121
				8 備消品費	55
				14 委託料	31,727
				15 手数料	90
				17 修繕費	2,499

款	項	目	予 定 額	説	明
		5 総係費	67,216	1 給料	17,663
				2 手当等	7,236
				3 法定福利費	6,059
				4 退職給付費	2,475
				5 旅費	350
				6 報償費	2,330
				8 備消品費	732
				9 燃料費	117
				11 印刷製本費	330
				12 通信運搬費	1,304
				14 委託料	8,704
				15 手数料	2,410
				16 賃借料	3,888
				21 材料費	110
				23 負担金	1,496
				24 工事請負費	5,044
				26 保険料	20
				27 公課費	7
				28 賞与引当金繰入額	2,487
				29 法定福利費引当金繰入額	537
				32 貸倒引当金繰入額	713
				34 報酬	3,204
		6 減価償却費	687,610	1 有形固定資産減価償却費	687,610
	2 営業外費用		146,398		
		1 支払利息及び	146,398	1 企業債利息	146,283
		企業債取扱諸費		3 一時借入金利息	115
	3 特別損失		630		
		4 過年度損益修正損	630	1 過年度損益修正損	630
	4 予備費		12,000		
		1 予備費	12,000	1 予備費	12,000

### 資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	説明	
3 下水道事業			864,061		
資本的収入	1 企業債		332,200		
		1 建設改良等の財源	332,200	1 建設改良等の財源に充てるための企業債	332,200
		に充てるための			
		企業債			
	2 他会計出資金		128,000		
		1 他会計出資金	128,000	1 他会計出資金	128,000
	3 補助金等		398,337		
		1 国庫補助金	379,946	1 国庫補助金	379,946
		2 県補助金	391	1 県補助金	391
		3 他会計補助金	18,000	1 他会計補助金	18,000
	4 負担金等		5,524		
		1 受益者負担金	5,524	1 受益者負担金	550
				2 分担金	4,974

### 支 出

款	項	目	予 定 額	説明	
4 下水道事業			1,365,282		
資本的支出	1 建設改良費		749,835		
		1 管路建設改良費	55,060	1 給料	6,942
				2 手当等	4,495
				3 法定福利費	2,224
				4 退職給付費	972
				14 委託料	200
				24 工事請負費	39,100
				28 賞与引当金繰入額	936
				29 法定福利費引当金繰入額	191
		2 処理場建設改良費	686,560	14 委託料	686,560
		3 浄化槽設備建設費	8,215	24 工事請負費	8,215
	2 企業債償還金		604,347		
		1 建設改良費等財源	604,347	1 建設改良費等財源充当企業債償還金	604,347
		充当企業債償還金			
	5 予備費		11,100		
		1 予備費	11,100	1 予備費	11,100

### 令和5年度 うきは市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

		(単位:千円)
Ι.	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	58,815
	減価償却費	687, 610
	固定資産除却費	0
	貸倒引当金の増加額	4 0 5
	引当金の増加額	2 9 1
	長期前受金戻入額	$\triangle 326$ , $390$
	受取利息及び受取配当金	$\triangle 3$
	支払利息	146, 398
	未収金の増加額	206,682
	未払金の増加額	66,446
	小計	8 4 0, 2 5 4
	利息及び配当金の受取額	3
	利息の支払額	△146, 398
	業務活動によるキャッシュ・フロー	693, 859

II.	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	$\triangle$ 683, 099
	補助金等による収入	3 6 7, 1 4 7
	負担金等による収入	0
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△315, 952
III.	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3 3 2, 2 0 0
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	$\triangle$ 604, 346
	その他企業債の償還による支出	0
	他会計からの出資による収入	128,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△144, 146
	資金の増加額	2 3 3, 7 6 1
	資金期首残高	1 4 7, 3 4 5
	資金期末残高	3 8 1, 1 0 6

### 給 与 費 明 細 書

#### (1) 総 括

ア 会計年度任用職員以外の職員

	区分	職員	員 数		給 与	<b>弄</b> 費		法定福利費	合 計
	区 ガ	特別職(人)	一般職(人)	報 酬	給 料	手 当	計	<b>広</b> た 佃 刊 負	□ 計
本	損益勘定支弁職員		5		17,663	8,561	26,224	5,964	32,188
年	資本勘定支弁職員		2		6,942	4,831	11,773	2,415	14,188
度	合 計		7		24,605	13,392	37,997	8,379	46,376
前	損益勘定支弁職員		5		15,348	7,810	23,158	5,983	29,141
年	資本勘定支弁職員		2		7,855	4,992	12,847	2,169	15,016
度	合 計		7		23,203	12,802	36,005	8,152	44,157
	損益勘定支弁職員		0		2,315	751	3,066	△ 19	3,047
比較	資本勘定支弁職員		0		△ 913	△ 161	△ 1,074	246	△ 828
	合 計		0		1,402	590	1,992	227	2,219

手当	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外 勤務手当	管理職手当	管理職員 特別勤務手当	期末勤勉手当
Ø	本年度	799	633	408	1,283			10,269
内	前年度	961	919	261	1,283			9,378
訳	比較	△ 162	△ 286	147	0			891

<sup>※</sup> 期末勤勉手当及び法定福利費は、それぞれ賞与引当金繰入額及び法定福利費引当金繰入額を含む。

#### イ 会計年度任用職員

	区分	職員数		給 4	<b></b> 費		法定福利費	合 計
	区 ガ	会計年度任用職員(人)	報酬	給 料	手 当	計	<b>広</b> 足 佃 刊 負	白苗
本	損益勘定支弁職員	2	2,988		382	3,370	552	3,922
年	資本勘定支弁職員							
度	合 計	2	2,988		382	3,370	552	3,922
前	損益勘定支弁職員	2	2,573		307	2,880	435	3,315
年	資本勘定支弁職員							
度	合 計	2	2,573		307	2,880	435	3,315
	損益勘定支弁職員	0	415		75	490	117	607
比較	資本勘定支弁職員							
,, ,	合 計	0	415		75	490	117	607

手当	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外 勤務手当	管理職手当	管理職員 特別勤務手当	期末勤勉手当
の	本年度							382
内	前年度							307
訳	比較							75

(下水道事業会計)

#### (2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区	分	増減額	増 減 事 由 別 内	訳	説	明	備	考
給	料	1,402	給与改定に伴う増減分	70				
			昇 給 に 伴 う 増 加 分	425			平均昇給率	2.52%
			その他の増減分	907				
職員	手 当	590	制度改正に伴う増減分	△ 107				
			その他の増減分	697	_			

#### (3) 給料及び職員手当の状況

#### ア. 職員1人当たり給与

区	分	一般行政職	技能労務職
	平均給料月額(円)	283,383	
令和5年1月1日現在	平均給与月額(円)	305,533	
	平均年齢(歳)	38.4	
	平均給料月額(円)	274,742	
令和4年1月1日現在	平均給与月額(円)	295,042	
	平均年齢(歳)	35.8	

(平均給与月額は時間外勤務手当を除く)

#### イ. 初 任 給

X	^	一般行政職(円)	技能 労務職 (円)	国の制度		
区 分		Ħ		1文 肥 力 伤 娰 (门)	一般行政職(円)	技能 労務職(円)
高	校	卒	158,900	158,900	154,600	151,900
大	学	卒	185,200		185,200	

(下水道事業会計)

ウ.級別職員数

E A			一 般 行 政	職
区 分	級		職員数(人)	構 成 比 (%)
	1	級		
	2	級	2	33.3
	3	級	3	50.0
令和5年1月1日現在	4	級	1	16.7
〒 和 5 年 1 月 1 日 現 住	5	級		
	6	級		
	7	級		
	計		6	100.0
	1	級	2	33.3
	2	級		
	3	級	3	50.0
A 1 4 K 1 B 1 B 1 K	4	級	2	33.3
令和4年1月1日現在	5	級		
	6	級		
	7	級		
	計		7	100.0

#### (級別の標準的な職務内容)

区	分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行		定型的業務を行 う主事	主事	主任主事・主査・係長	相当困難な業務を 行う主査・係長、課 長補佐	相当困難な業務を行 う課長補佐、課長	課長	企画調整監・市長公室長

#### 工. 昇 給

	区	/\		合	計	代 表 的	な職種
		分			日	一般行政職	技 能 労 務 職
	職員数	(A)	(人)				
	昇給に係る職員数	(B)	(人)				
本		2 号 給	(人)				
<i>f</i>		4 号 給	(人)				
年	号給数別内訳	6 号 給	(人)				
度		8 号 給	(人)				
		号 給	(人)				
	比 率 [B]	/(A)	(%)				
	職員数	(A)	(人)				
	昇給に係る職員数	(B)	(人)				
前		2 号 給	(人)				
左		4 号 給	(人)				
年	号給数別内訳	6 号 給	(人)				
度		8 号 給	(人)				
		号 給	(人)				
	比 率 [B]	/(A)	(%)				

(下水道事業会計)

#### 才. 期末手当·勤勉手当

区分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の	備	考
	6月(月分)	12月(月分)	又和罕司 (月万)	級等による加算措置	7)用	4
本 年 度	2.150	2.225	4.40	5% ∼ 15%		
前 年 度	2.225	2.225	4.45	5% ∼ 15%		
国 の 制 度						

#### カ. 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月 分)	25年勤続の者 (月 分)	35年勤続の者 (月 分)	最 高 限 度 (月 分)	その他の加算措置等	退 職 時 特別昇給	備考
支給率等	24.586875	33.2708	47.709	47.709			令和5年1月1日現在
国の制度 (支給率等)					·		

#### キ. 地域手当

支 給 対 象 地 域	全域
支 給 率 (%)	
支給対象職員数 (人)	<del></del>
国 の 指 定 基 準 に 基 づ く 支 給 率 (%)	

#### ク. 特殊勤務手当

区	^	Δ.	職	1 <del>4.</del>		代	表	的	な	職	種	
	分	全		種								
給料総額に対す	うお と 率 ( % )											
支給対象職員	の比率 (%)											
〔  年	月  日現在〕											
代表的な特殊勤	務手当の名称											

### ケ. その他の手当

区	区分		分	国の制度との異同	差異の内容
扶	養	手	当	同	
住	居	手	当	同	
通	勤	手	当	同	

## 債務負担行為に関する調書

事項		限度額		末までの (見込) 額	当該年度以降の 支 出 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		12/260	期間	金額	期間	金額	国県支出金	地方債	その他	一般財源
		千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円
吉井浄化センタ 工事委託料	ー建設	1,182,000			令和5年度 ~ 令和6年度	1,182,000	645,550	536,400		50

### 令和5年度 うきは市下水道事業予定貸借対照表 (令和6年3月31日)

(単位:千円) 産 資 0 部 1 固定資産 (1) 有形固定資産 イ) 土 地 4 3 3, 8 0 4 物 口) 建 866, 055 減価償却累計額  $\triangle 90, 118$ 775, 937 築 ハ) 構 20, 792, 753 減価償却累計額  $\triangle 2$ , 287, 937 18, 504, 816 ニ)機械及び装置 1, 009, 658 減価償却累計額  $\triangle 506$ , 323 503, 335 ホ) 車両及び運搬具 4 1 減価償却累計額 4 1 2, 335 へ) その他有形固定資産 減価償却累計額 2, 335 ト)建設仮勘定 1, 138, 782 有形固定資產合計 21, 359, 050 (2) 無形固定資産 イ) 電 話 加 入 権 3 1 0 無形固定資産合計 3 1 0 定 資 産 計 21, 359, 360 2 流動資産 (1) 現 金 預 381, 106 金 収 (2) 未 金 37, 796 未収金貸倒引当金  $\triangle 4$ , 047 33, 749 動 資 産 4 1 4, 8 5 5 流 合 計 資 産 計 合 21, 774, 215

# 負 債 の 部

3 固 (注 固		計	7, 584, 069	7, 584, 069
	動 負 債			
()			609, 693	
(2			190, 403	
(3	3) 引 当 金			
	イ) 賞 与 引 当 金	3	, 423	
	口) 法 定 福 利 引 当 金		7 2 8	
	へ)その他引当金		0 4, 151	
流	動 負 債 合	計·		8 0 4, 2 4 7
5 繰	延 収 益			
(:	1) 長期前受金			
	イ) 国庫補助金	10,464	, 5 4 2	
	口)県 補 助 金	187	, 855	
	ハ) 他 会 計 補 助 金	902	, 106	
	ニ) 受益者負担金等	6 4 4	, 723	
	ホ) 受贈財産評価額		106 12, 199, 332	
(2	2) 収益化累計額			
	イ) 国庫補助金	△1, 271	, 427	
	口)県 補 助 金	$\triangle$ 2 7	, 281	
	ハ) 他 会 計 補 助 金	$ riangle 6 \ 0$	, 965	
	二) 受益者負担金等	riangle 7 0	, 122	
	ホ) 受贈財産評価額		$\triangle 0$ $\triangle 1$ , 429, 795	
繰	延 収 益 合	<del></del>		10,769,537
負	<b></b> 合	計		19, 157, 853

### 資 本 の 部

6 資 本 金

1, 969, 531

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

(2) 利 益 剰 余 金

剰 余 金 合 計

資 本 合 計

負 債 資 本 合 言

408,733

238, 098

 2, 6 1 6, 3 6 2

 21, 7 7 4, 2 1 5

## 令和4年度 うきは市下水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

												·			(単位	: 千円)
1	営		業	収		益										
	(1)	下	水	道		使	用	料		3 6 8,	3 1 9					
	(2)	受	益	工		事	収	益			0					
	(3)	そ	の	他	営	業	収	益			2 6 1	3 6	8, 580	)		
2	営		業	費		用			_							
	(1)	管		き		ょ		費		32,	1 8 1					
	(2)	7	ンホ	-	ル	ポ	ンプ	費		13,	6 4 2					
	(3)	処		理		場		費		281,	8 0 9					
	(4)	浄		化		槽		費		30,	7 8 8					
	(5)	総			係			費		62,	8 6 5					
	(6)	減	佃	i	償	;	却	費		707,	5 9 3					
	(7)	資	産		減	;	耗	費			0					
	(8)	そ	の	他	営	業	費	用			0	1, 12	8, 878	3		
営		業		損		失									760,	2 9 8
3	営	對	美 外	- Ц	Z	益										
	(1)	受	取利	息	及	び	配当	金			3					
	(2)	他	会	計		補	助	金		631,	3 3 2					
	(3)	長	期	前	受	金	戻	入		3 3 5,	9 7 4					
	(4)	資	本	費	繰	入	収	益			0					
	(5)	引	司	İ	金		戻	入			0					
	(6)	雑			収			益		2,	4 9 9	9 6	9, 808	3		
4	営	当	美 外	· 引	貴	用			_							
	(1)	支	払利息	、及び	企	業債	取扱諸	皆費		155,	7 2 4					
	(2)	雑			支			出		57,	3 9 4	 2 1	3, 118	3	756,	6 9 0
経		常		利		益			_					_	△3,	6 0 8

5	特		別	利	IJ	益					
	(1)	固	定	資	産	売	却	益	0		
	(2)	過	年	度	損益	旅 修	正	益	0		
	(3)	そ	の	他	特	別	利	益	0		
6	特		別	損	1	失					
	(1)	古	定	資	産	売	却	損	0		
	(2)	減		損		損		失	0		
	(3)	災	害	に	ょ	る	損	失	0		
	(4)	過	年	度	損益	益 修	正	損	5 7 6		
	(5)	そ	の	他	特	別	損	失	0	5 7 6	△576
当	年	J	度	純	利	益			<del></del>		△4, 184
前:	前年度繰越利益剰余金 184,075							184, 075			
その	の他	未见	1分和	刊益乗	割余金	変動	額				102,621
当	年月	度 未	卡 処	分	剰 余	金					282, 512

### 令和4年度 うきは市下水道事業予定開始貸借対照表 (令和5年3月31日)

(単位:千円)

	資 産	の部		
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ) 土 地		433,804		
口) 建 物	866, 055			
減 価 償 却 累 計 額	$\triangle$ 67, 588	7 9 8, 4 6 7		
ハ)構築物	20, 792, 753			
減価償却累計額	$\triangle$ 1, 722, 254	19, 070, 499		
ニ)機械及び装置	1, 009, 658			
減価償却累計額	$\triangle$ 406, 926	602,732		
ホ)車両及び運搬具	4 1			
減価償却累計額	0	4 1		
へ) その他有形固定資産	2, 335			
減価償却累計額	0	2, 335		
ト) 建 設 仮 勘 定		4 5 5, 6 8 3		
有形固定資産合計			21, 363, 561	
(2) 無形固定資産				
イ)電 話 加 入 権		3 0 9		
無形固定資産合計			3 0 9	
固 定 資 産 合 計				21, 363, 870
2 流動資産				
(1) 現 金 預 金			147, 345	
(2) 未 収 金		2 4 4, 4 7 8		
未収金貸倒引当金		$\triangle 3$ , 642	240,836	
流 動 資 産 合 計				3 8 8, 1 8 1
資 産 合 計				21, 752, 051

# 負 債 の 部

3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 固 定 負 債 合	計	7, 861, 562	7, 861, 562
4 流 動 負 債 (1) 企 業 債		604, 346	
(2) 未   払   金     (3) 引   当   金		1 2 3, 9 5 6	
<ul><li>イ) 賞 与 引 当 金</li><li>ロ) 法 定 福 利 引 当 金</li></ul>		3, 1 2 6 7 3 4	
ハ) その他引当金	=1.	3, 860	7 2 2 1 6 2
流動負債合	<del>=====================================</del>		7 3 2, 1 6 2
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金			
イ)国 庫 補 助 金		19, 137	
ロ) 県 補 助 金     ハ) 他 会 計 補 助 金		8 7, 4 9 9 8 5, 7 4 2	
二) 受益者負担金等		3 9, 7 0 1	
<ul><li>ホ) 受贈財産評価額</li><li>(2) 収益化累計額</li></ul>		106 11,832,185	
イ)国庫補助金	riangle 9 (	68, 977	
口)県 補 助 金		20, 937	
ハ) 他会計補助金		60, 965	
<ul><li>二) 受益者負担金等</li><li>ホ) 受贈財産評価額</li></ul>	Δ:	$52, 526$ $\triangle 0$ $\triangle 1, 103, 405$	
繰 延 収 益 合	<u></u>		10,728,780
負 債 合	<b>#</b>		19, 322, 504

### 資 本 の 部

6 資 本 金

1, 841, 531

- 7 剰 余 金
  - (1) 資 本 剰 余 金
  - (2) 利 益 剰 余 金

 剰
 余
 金
 合
 計

 資
 本
 合
 計

 負
 貨
 本
 合
 計

2 3 8, 0 9 8 3 4 9, 9 1 8

> 5 8 8, 0 1 6 2, 4 2 9, 5 4 7 2 1, 7 5 2, 0 5 1

#### 注記

- I. 重要な会計方針
  - 1 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産・・・定額法による。
    - ・主な耐用年数

建物及び構築物  $45\sim60$ 年 機械及び装置  $10\sim20$ 年 車両及び運搬具  $4\sim5$ 年 工具器具及び備品  $4\sim8$ 年

- (2)無形固定資産・・・定額法による。
- 2 引当金の計上方法
- (1) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支払い見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4カ月分)を計上している。

(2) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(3) 退職手当給付引当金

当市職員の退職手当は、下水道事業会計が毎期支出する福岡県市町村退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全額を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

3 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- II. 予定貸借対照表等関連
  - 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、一般会計が 負担すると見込まれる額は、3,885,470千円である。

#### Ⅲ. セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

うきは市下水道事業は、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業及び特定地域生活排水処理事業の3事業を実施しており、各事業ごとに事業方針等を決定していることから、この3事業を報告セグメントとしている。なお、各報告セグメントの事業内容及び財務情報の内訳は以下のとおりである。

セグメント区分	事 業 内 容
特定環境保全公共下水道事業	下水道法上の下水道である特定環境保全公共下水道において汚水処理を行うもの
農業集落排水事業	下水道法上の下水道以外の農業集落排水施設において汚水処理を行うもの
特定地域生活排水処理事業	下水道法上の下水道以外の特定地域生活排水処理施設において汚水処理を行うもの

#### 2 各報告セグメントの営業収益等(令和5年4月1日~令和6年3月31日)

(単位:千円)

区分	特定環境保全公共下水道事業	農業集落排水事業	特定地域生活排水処理事業
営業収益	4 2 5, 0 4 3	4, 746	14,861
営業費用	1, 078, 718	23, 228	46,717
営業損失	653, 675	18,482	3 1, 8 5 6
経常利益	76,442	△3, 380	△13, 671
その他の項目			
他会計補助金	6 1 2, 0 0 0	1 1, 0 0 0	16,000
長期前受金戻入	3 1 7, 9 3 8	4, 106	4, 346
減価償却費	669, 172	8, 741	9, 697
支払利息及び企業債取扱諸費	1 4 4, 2 3 1	5	2, 162